

令和8年度 伊勢市青少年相談センター運営協議会議事録

令和8年6月5日(金)15:00~16:20

場所 小俣公民館2階会議室

◇参加者

- 出席委員：川合正良委員、林珉山委員、横橋美保志委員、上田宏晃委員、大西弘展委員、橋本真治委員、亀山知典委員、小林孝久委員、河村知博委員（9名出席）
- 事務局：下村真司青少年相談センター所長（社会教育課長）、梅森裕青少年相談センター係長（主幹）、山口真司主幹
橋相談員
- 欠席委員 中川隆行委員

1. 開会のことば

委員過半数以上の参加により運営協議会は成立する。

2. 青少年相談センター所長 あいさつ

3. 運営委員紹介

伊勢市社会福祉協議会こども支援課長	川合 正良（新）
伊勢市PTA連合会長	大西 弘展（新）
伊勢市民生委員児童委員協議会連合会主任児童委員	横橋美保志
県立学校長会南勢地区校長会生徒指導連絡協議会代表伊勢工業高等学校校長	橋本 真治（新）
伊勢警察署 生活安全課長	上田 宏晃
伊勢保護司会 会長	林 珉山
伊勢市中学校長会代表倉田山中学校校長	亀山 知典
伊勢市小学校長会代表上野小学校校長	小林 孝久（新）
伊勢市教育委員会事務局学校教育課副参事	河村 知博（新）
伊勢市健康福祉部福祉総務課長	中川 隆行（新）

4. 役員改選

会 長 林 珉山委員
副会長 亀山知典委員

5. 令和7年度 伊勢市青少年相談センター活動報告 梅森係長

事前配付資料「令和7年度伊勢市青少年相談センター概要と歩み」

質疑はなく承認された。

6. 現状の報告と課題について

(1) 「少年非行等の状況」について (伊勢警察署生活安全課長 上田委員)

- ・ 県内少年検挙補導数が増加傾向、伊勢警察管内では15人増。不良行為少年補導件数は昨年度から高止まりの状況。伊勢警察署管内でも「深夜徘徊」が多い。
- ・ 「闇バイト」関係は伊勢警察署管内や三重県内で発生しても不思議ではない。注意が

必要。

- ・ 中高校生に対するインターネットや SNS の危険性等について教授が必要。

(2) 「小中学校の課題等」について (学校教育課副参事 河村委員)

- ・ 人間関係や学習の不安など表面化してくる時期のため、各学校において個人面談等を実施している。
- ・ 県教委から配置のスクールカウンセラーだけでなく、市独自のスクールカウンセラーを小学校と中学校各2校に配置し、相談体制の充実をはかっている。
- ・ 児童虐待の報告も上がっているが、児童相談所やこども家庭相談係等関係機関と連携を進めている。
- ・ 教育委員会事務局として教員の働き方改革、業務見直しに取り組んでいる。

(3) 「学校の現状」について (中学校長会代表 亀山委員)

- ・ 全国的な傾向と同様、SNS やスマートフォンを利用した問題が学校内でも発生している。
- ・ コロナ渦からコミュニケーション不足にある場合が多い、現在の子どもたちに応じた対応が必要である。

(4) 「高等学校の現状」について (南勢地区校長会代表 橋本委員)

- ・ 南勢地区高等学校の新入生の状況報告。大きな問題報告はない。
- ・ 県教育委員会の県内状況、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置状況紹介。
- ・ レジリエンス教育の推進や不登校支援、自殺予防教室を実施している。
- ・ 「生徒の懲戒」についての理解促進を図り、総合的に命の安全教育を実施している。

(5) 「センターの活動」について (青少年相談センター長 下村所長)

- ・ 青少年指導員の地区指導員について PTA の加入状況等変化があり、負担軽減を含め、見直しを検討している。

7. 協議事項

○ 令和8年度青少年相談センター活動方針(案)について

(青少年相談センター 橋相談員)

- ・ 令和4年から7年の三重県警少年課の『少年健全育成資料』を見ると刑法犯と特別法犯は増加しているが不良行為少年の補導人数は高止まりしている。
- ・ スマートフォンや SNS、ネットトラブルに関することについて子どもたちが「正しく怖がり、かしこく使う」ことが重要である。加えて「ゲーム依存」や「ネット依存」の対策等も対応していく。
- ・ 相談業務も含め、「スマイルいせ」、「こども家庭相談係」、「伊勢警察署」及び、「小中学校生徒指導協議会」等連携を継続していきたい。
- ・ 令和7年と同様の活動方針を継続する。

○ 令和9年度以降の青少年指導員(地区指導員)の見直しについて

- ・ 年々PTAのあり方の変化や役員の成り手不足が顕著となっており、地区指導員の依

頼委嘱が難しくなり、活動運営のハードルが上昇している。

- ・ 事務局としては、令和8年度は従来とおりの取り組みを継続して進めるが、令和9年度以降についてはこれらの現状を踏まえ、制度の見直しを検討する。

質疑はなく承認された。

8. その他

道路交通法等の変更に伴う指導はどこが行っているのかの質問があり、学校を中心に「交通安全教室」等で実施されているとの説明があった。

9. 閉会